昭和62年11月

第 399 号

1987

パキスタンの宝石資源	原 笠原	舜 正	≕… 6
レアメタル資源平 1. クロム…(2)	野	英	雄…16
H. V. O. 75周年記念 ハワイ・シンポジウムと最近のハワイ	藤		茂…38
宮崎ガス田の鉱床と地質に関する諸問題鈴	木	尉	元…59
最近中国で発見された新鉱床岸	本	文	男…15
海外室だより海	夕	}	室…68

カラコルム-ヒマラヤ山系のペグマタイトと宝石 …… 石原 舜三 小笠原 正 継 口 絵

編集 地質調查河

発行株式会社 実業公報社

表紙の写真

インダス河上流の河岸段丘

カラコルムヒマラヤ山系が今でもアジア インド両大陸の押し合いによって隆起し ていることは インダス河沿いの見事に発達した河岸段丘に見ることができる. 河 岸段丘も場所によって異なり 差別的隆起運動が著しいことがうかがえる.

写真はインダス河の最上流支流の一つ フンザークンジュラブ河のヒニ付近のもの であり ここは主カラコルム衝上断層から数kmの所に当るため 隆起が激しかったも のと思われる. 下の道の人物と河岸段丘の高さを比較されたい.

(石原舜三・小笠原正継)

12月号予定目次

西南諸島西方海域における空中磁気探査 地質家の見た小アジア史の断片 世界の地質調査所(2) 日本の陶土を訪ねて一その4一